



広域連合だより

—第42号—

ホームページ
<http://www.kesen-koiki.jp/>

2019.12

キッズサマースクール in けせん 2019



～元気いっぱい楽しく英語に触れた4日間～

目次

- 平成30年度決算の概要ほか
..... P 2～P 4
- 令和元年度対県要望ほか
..... P 5
- 三陸・けせん観光物産フェアを開催
..... P 6
- かわら版
..... P 6

8月2日から5日までの4日間、大船渡市民文化会館を会場に「キッズサマースクール in けせん 2019」を開催しました。

国内に居ながら留学を疑似体験し、国際感覚を身につけた次代を担う地域の人材育成を目的としたスクールには、気仙地区在住の3歳児から小学6年生まで、105人が参加。アメリカ合衆国アーカンソー州立アーカンソーテック大学の教授、学生などを講師に迎え、5グループに分かれて、参加した児童たちが、英会話や工作、ダンス、ゲームなどの各カリキュラムで、楽しく生きた英語に触れました。

平成30年度決算の概要

～ 広域行政の推進に 2億397万円 ～

11月19日、令和元年気仙広域連合議会第2回定例会が開かれ、平成30年度の一般会計及びふるさと市町村圏基金特別会計の決算が認定されました。

一般会計の歳出総額は、2億132万円、ふるさと市町村圏基金特別会計の歳出総額は265万円で、一般会計と特別会計を合わせた歳出総額は、2億397万円となり、歳入歳出差引額1,623万円は令和元年度に繰り越しました。

一般会計

一般会計の歳入（収入）は、2億965万円、歳出（支出）は、2億132万円で、前年度と比較すると、歳入が12・3%の減、歳出が12・5%の減となりました。

【歳入】

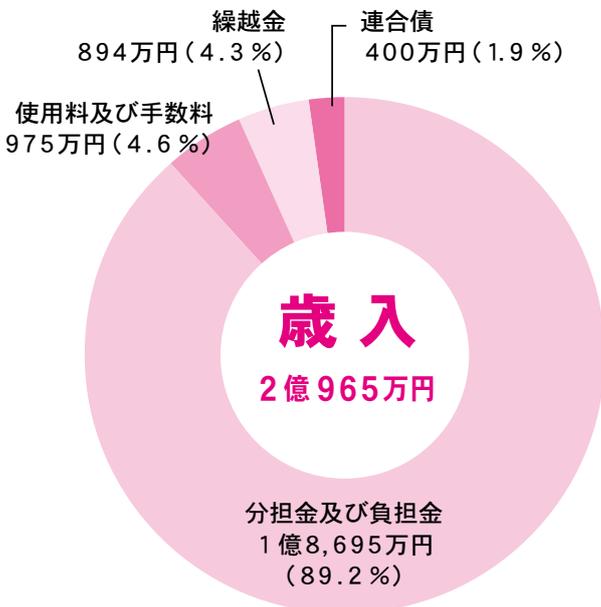
構成市町（大船渡市・陸前高田市・住田町）からの分担金・負担金が1億8,695万円（89・2%）と最も多く、次いで衛生センター使用料、し尿処分手数料などの使用料・手数料が975万円（4・6%）、前年

度からの繰越金が894万円（4・3%）、設備更新に伴う連合債が400万円（1・9%）の順となっています。

【歳出】

し尿処理施設の維持管理などに充てられる衛生費が1億6,520万円（82・1%）と大半を占めており、次いで介護認定審査判定業務に係る介護保険費が3,150万円（15・6%）、総務費が394万円（2・0%）、議会費が63万円（0・3%）の順となっています。

一般会計決算の内訳【歳入】



項目	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	比較
分担金及び負担金	1億8,695万円	1億9,759万円	△1,064万円
使用料及び手数料	975万円	1,039万円	△64万円
繰越金	894万円	719万円	175万円
諸収入	1万円	5万円	△4万円
連合債	400万円	2,380万円	△1,980万円
合計	2億965万円	2億3,902万円	△2,937万円

気仙広域連合議会

新議長に鶴浦昌也氏を選出

陸前高田市議会議員及び住田町議会議員の任期満了により空席となっていた広域連合議員に、陸前高田市議会から4人、住田町議会から2人の議員が選出されました。

また、令和元年気仙広域連合議会第2回定例会において、前議長の任期満了に伴う議長選挙が行われ、新議長に陸前高田市議会議員の鶴浦昌也氏が選出されました。

議長の任期は、陸前高田市議会議員の任期と同じく令和5年9月10日です。

～広域連合議員の皆さんを紹介します～

気仙広域連合議会は、広域連合を組織する各市町の議会から選出された12人の議員（大船渡市6人、陸前高田市4人、住田町2人）で構成されています。

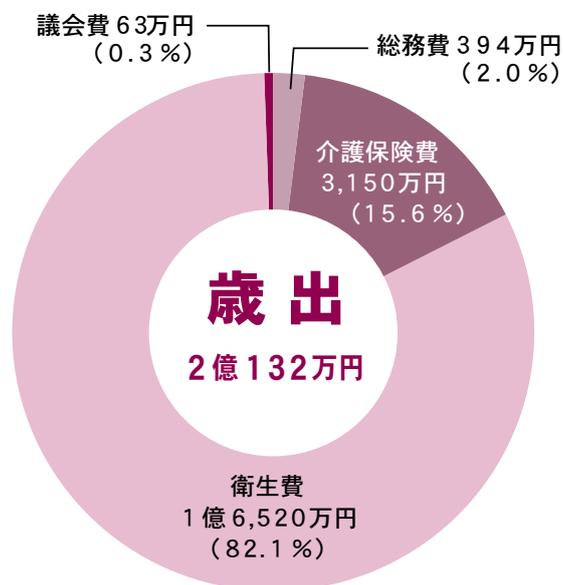
現在、広域連合議員として、右表の皆さんが活動しています。

気仙広域連合議会議員名簿

議席番号	職名	氏名	備考
1	議員	おく やま ゆき まさ 奥 山 行 正	大船渡市
2	議員	た なか えい じ 田 中 英 二	大船渡市
3	議員	い どう ゆう いち 伊 藤 勇 一	陸前高田市
4	議員	こ まつ りゅう いち 小 松 龍 一	大船渡市
5	議員	ひら やま じん 平 山 仁	大船渡市
6	副議長	み うら たかし 三 浦 隆	大船渡市
7	議員	たか はし やすし 高 橋 靖	住田町
8	議員	はたけ やま えみ こ 畠 山 恵美子	陸前高田市
9	議員	はた なか たか ひろ 畑 中 孝 博	大船渡市
10	議員	い せ じゅん 伊 勢 純	陸前高田市
11	議長	うの うら まさ なり 鶴 浦 昌 也	陸前高田市
12	議員	さ さ き しん いち 佐々木 信 一	住田町

一般会計決算の内訳【歳出】

項目	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	比較
議会費	63万円	40万円	23万円
総務費	394万円	372万円	22万円
介護保険費	3,150万円	3,210万円	△60万円
衛生費	1億6,520万円	1億9,098万円	△2,578万円
公債費	5万円	288万円	△283万円
合計	2億132万円	2億3,008万円	△2,876万円



ふるさと市町村圏基金特別会計

特別会計の歳入は1,055万円、歳出はふるさと市町村圏事業費として265万円となり、前年度と比較すると、歳入が11・4%の減、歳出が9・0%の減になっています。

【歳入】

歳入の内訳は、前年度からの繰越金が900万円(85・3%)と最も多く、次いで基金運用の利子収入である財産収入が155万円(14・7%)となっています。

【歳出】

ふるさと市町村圏事業費の内訳は、広域観光物産振興支援事業が100万円、国際交流事業が165万円となっています。

●広域観光物産振興支援事業

三陸・けせん観光協議会が首都圏で開催した「三陸・けせん観光物産フェア」に対して補助金を交付し、物産の販路拡大と



観光誘客の促進を図りました。

●国際交流事業

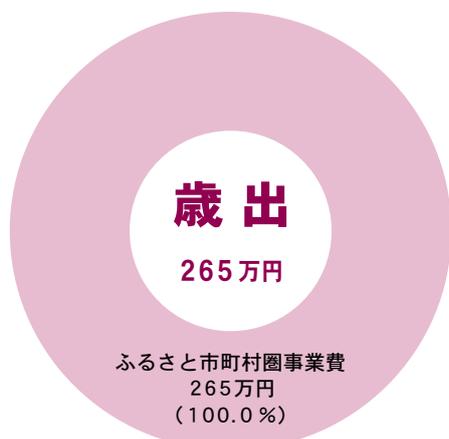
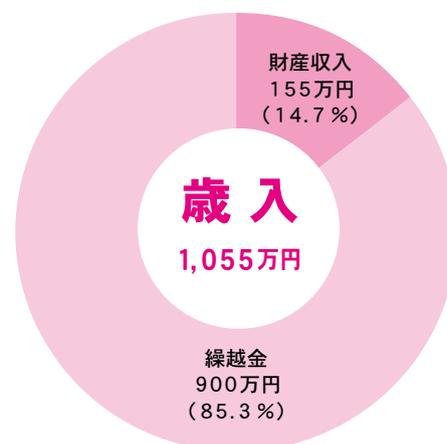
国際交流に必要なコミュニケーション能力と異文化に対する理解を深めるため、陸前高田市国際交流協会が開催した「キッズサマースクールinけせん」に対し、補助金を交付しました。

※構成市町の出資と岩手県の助成により「ふるさと市町村圏基金」を造成し、その運用益を活用して、広域的な地域振興事業を実施しています。

ふるさと市町村圏基金特別会計決算の内訳

【歳入】

項目	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	比較
財産収入	155万円	208万円	△53万円
繰越金	900万円	983万円	△83万円
合計	1,055万円	1,191万円	△136万円



【歳出】

項目	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	比較
ふるさと市町村圏事業費	265万円	291万円	△26万円
合計	265万円	291万円	△26万円



英会話



アメリカンゲーム

キッズ
サマースクール
in Kesen 2019
カメラスケッチ

Kids Summer School
Camera Sketch



STEMアクティビティー



音楽とダンス



工 作

岩手県へ要望活動
気仙地域の発展に向け

気仙広域連合では、8月6日、大船渡地区合同庁舎において、岩手県への要望活動を実施しました。

要望には、広域連合長である戸田公明大船渡市長をはじめ、副広域連合長の戸羽太陸前高田市長、神田謙一住田町長、広域連合議会の菅野稔議長、三浦隆副議長が出席。気仙地域における広域の重要課題として、右表の13項目について要望しました。

石川沿岸広域振興局長に
要望書を手渡しました



令和元年度要望項目

1	地震・津波防災対策の強化について
2	国際リニアコライダー（ILC）の北上山地への誘致・実現について
3	持続可能な地域公共交通の構築について
4	放射能汚染された農業系廃棄物対策の強化などについて
5	鳥獣被害対策の強化について
6	医療・介護・保健などの連携支援について
7	地域医療体制の強化・充実について
8	被災事業者への支援策の拡充について
9	広域観光の推進について
10	三陸沿岸道路などの整備促進について
11	復興支援道路などの主要幹線道路の整備について
12	高田松原津波復興祈念公園の早期整備などについて
13	大船渡港湾の復旧・整備と利用促進について

「三陸・けせん観光物産フェア」を開催

三陸・けせん観光協議会主催（後援：気仙広域連合）の「三陸・けせん観光物産フェア」が開催されます。首都圏での特産品の販路拡大などを目的として、期間中は地場製品の展示即売などが行われます。

ふるさとを離れ、首都圏で生活されている方がいましたら、ぜひお知らせください。

- 期日＝1月9日（木）～1月11日（土）
- 時間＝午前10時30分～午後7時
※11日のみ午後4時まで
- 会場＝いわて銀河プラザ
（東京都中央区銀座5-15-1）



昨年度の様子

かわら版

大船渡市



「三陸・大船渡第23回つばきまつり」を開催

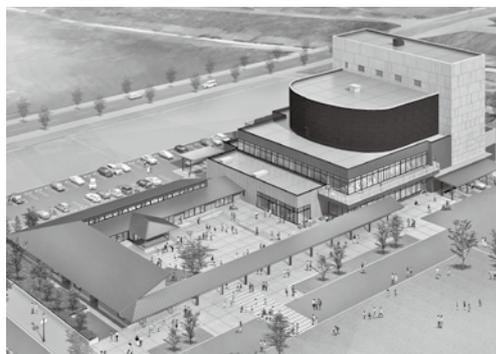
世界13カ国約550種の華麗なツバキを鑑賞しながら、日曜日ごとに開催されるイベントや各種講座などの多彩な催しをお楽しみください。

- 開催期間＝1月19日（日）～3月22日（日）
- 会場＝世界の椿館・碁石
- 入館料＝一般500円、小・中学生300円
- 開館時間＝午前9時～午後5時

【問い合わせ先】

大船渡市農林課（TEL 27-3111 内線7121）

陸前高田市



完成イメージ図

「陸前高田市民文化会館」来春完成へ

東日本大震災により被災した市民会館と中央公民館の機能を併設した複合施設として、陸前高田市民文化会館が来春完成します。市内のメインホールとして、音楽・演劇・舞踊などの多様な文化芸術事業に対応できるほか、生涯学習における多様な活動ができる場としての機能を集約しています。

【問い合わせ先】

陸前高田市まちづくり推進課（TEL 54-2111 内線282）

住田町



「冬の種山 雪あそび」を開催

道の駅種山ヶ原を会場として、雪中宝探し、そり、雪の滑り台など雪の中でいっぱい遊べる家族向けのイベントです。雪あそびができる格好でお越しください（天候により内容が変更になる場合があります）。

- 期日＝2月2日（日）
 - 会場＝道の駅「種山ヶ原・ぼらん」（国道397号線沿い）
- #### 【問い合わせ先】
- 住田観光開発株式会社（TEL 0197-38-2215）